

## コンフォール藤沢に於けるゴミ分別の説明会

ジャパンハウジングでは先日、藤沢にある社宅の集合所を借り、ゴミ分別の説明会を開催いたしました。

藤沢市では分別ももちろん可燃・不可燃ゴミは指定の有料ゴミ袋に入れなければならないなど、細かくルールが決められています。

入居時にゴミの分別の仕方、収集カレンダーの資料を配布していたものの、ゴミ分別の習慣が日本のように根付いていないと、外国人の駐在員には理解しにくいかもしれません。

また、本人たちはきちんとルール通りに捨てているつもりでも、勘違いしてゴミを捨ててしまっていたかもしれません。

実際、弊社では管理事務所よりゴミの分別が出来ていないと苦情の連絡を受けた事例がいくつかありました。

説明会当日は、入居時に配布したゴミ分別の資料を基に可燃ゴミ、不可燃ゴミ、プラスチック、資源ゴミなどの捨て方を入居者たちに説明いたしました。



事前準備。結局この会場では少し手狭だったようでした。



現地のゴミ捨場案内板。やはり外国人居住者には少々難解です。

入居者たちからの質問は・・・

1. ペットボトルのキャップやジャムのふたは何ゴミなのか？
2. 雑誌や牛乳パックはいつ捨てれば良いのか？
3. 団地の近くで指定のゴミ袋は買えないか？

等、多岐にわたりました。

これらをひとつひとつ丁寧に説明していき、実際にお会いしてその場で疑問を解決することによってより理解が深まり、事態の改善に繋がっていくものと考えます。



日本語の看板を撮影、わかりやすく英語で説明します。



ささやかなプレゼント♪ ご自分で買うための見本です。

この説明会以来、ゴミ分別の苦情はきていません。